

コンクリートの表面から鉄筋まで浸透

高浸透性防錆剤

ペガサビン

防錆・発錆を抑制

ペガサビンの成分に含まれている亜硝酸イオンが鉄筋に効果適面

《長期にわたり腐食を防止抑制》

従来品と比較し優れた浸透性で効果抜群

《染込んだ鉄筋の横方向や裏側に浸透し拡散効果を発揮》

《従来品では浸透しない細かいひび割れから内部へ浸透》

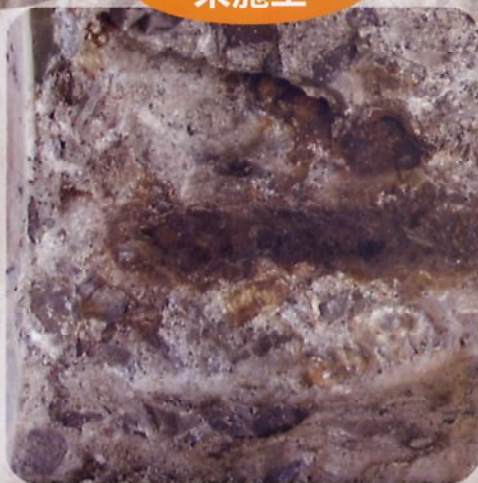
優れた作業性

コンクリート劣化の程度によっては表面塗布で効果発揮。

*ペガサビン表面塗布後、推奨のトップコート（防水材）施工が必須



未施工



施工

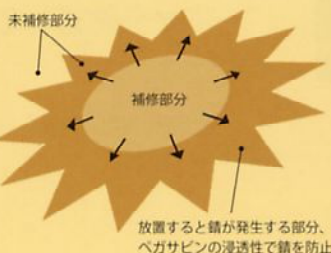


1年後比較 上信越自動車道橋脚部

驚きの違い!

セルガード工法

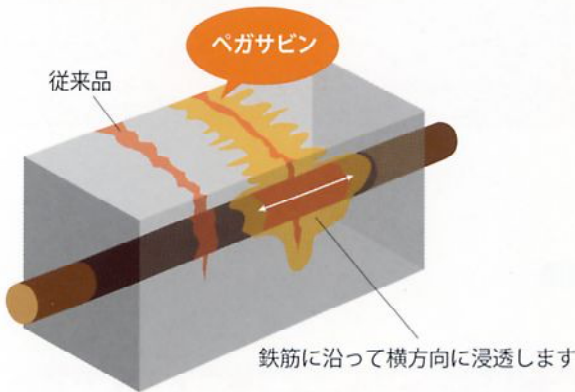
ペガサビンと別売りのポリマーセメントモルタル「ペガモルFA」を併用することで、防錆効果の持続性に優れ、モルタル強度の低下を誘発することなく、防錆モルタル補修材としてご使用いただくことができ、マクロセル腐食を防止できます。



製造・販売

ペガサス株式会社

特 徴

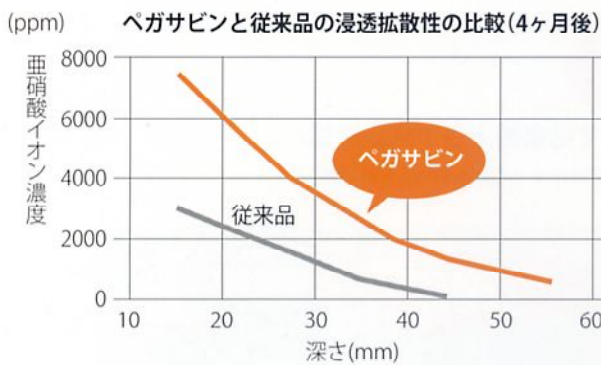


（ 表面からコンクリート内部に
強力に浸透します ）

本剤(主成分:亜硝酸塩)はコンクリートの表面に塗布するだけで、その強力な浸透作用により、防錆剤が容易に鉄筋に達します。左図に、ペガサピンの浸透拡散性の実施例を示します。

※説明の都合上、着色してありますが、ペガサピンは無色です。

| |
|-----------------|
| 表面張力測定結果 |
| ペガサピン 28 (mN/m) |
| 従 来 品 72 (mN/m) |



（ ひび割れや鉄筋の表面に伝わり
内部で拡散します ）

ペガサピンは、弊社の独自の技術で、従来品に比べて防錆成分の浸透拡散性が大巾に改良されています。この特徴によって、従来品では浸透しないような狭いひび割れの内部にまで浸透して行きます。

施工方法



- ① 標準塗布量：400cc/m² (200cc/m² × 2回塗布：塗り重ね時間は、約40分程度)、ローラー又はハケ等により、鉄筋、コンクリート構造物表面に、原液をそのまま塗布して下さい。
- ② コンクリートが非常に乾燥している場合は、ペガサピンの水分がコンクリートに取られ、深く浸透しません。その場合はペガサピンの塗布量を倍増するか、あらかじめ水を散布してから施行して下さい。



荷姿：Net 18kg缶 (約15ℓ) (塗布面積約35m²/缶)

製造・販売

ペガサス株式会社

東京都千代田区内神田 3-2-4 テイトビル3F 〒101-0047
Tel: 03-5207-7733 Fax: 03-5207-7734

警 告

- 目や口や鼻に入れないこと。
- 入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。
- 保護メガネ、某塵マスク、ゴム手袋を着用すること。
- 子どもに触れさせないこと。